

情報収集衛星レーダ予備機の運用終了について

令和 6 年 7 月 3 1 日
内閣官房内閣情報調査室
内閣衛星情報センター

平成 27 年 2 月 1 日に打ち上げた情報収集衛星レーダ予備機は、残推薬量が少なくなってきたことから、運用終了のための所要の措置を行いました。

なお、レーダ予備機は、設計寿命（5 年）を超えて 9 年 6 か月にわたり運用されてきました。

現下の厳しい安全保障環境の中、質・量の両面で情報収集機能の強化が求められているところ、内閣衛星情報センターでは、現在、光学衛星 4 機、レーダ衛星 5 機、データ中継衛星 1 機の計 10 機を運用しています。

また、本年 9 月にはレーダ 8 号機の打上げを予定しており、引き続き政府として必要な情報収集能力の向上に努めてまいります。

【問合せ先】

内閣官房内閣情報調査室
内閣衛星情報センター
管理部付調査官
三野 元靖

TEL : 03-3267-9500